

## 仕様書

### 1. 概要

- (1) 件 名 小山工業高等専門学校中久喜（校舎）団地で使用する電気
- (2) 需要場所 小山工業高等専門学校中久喜（校舎）団地  
栃木県小山市大字中久喜 7 7 1 番地
- (3) 業種及び用途 学校

### 2. 仕様

#### (1) 供給電気方式等

- ① 供給電気方式 : 交流 3 相 3 線式
- ② 供給電圧 (標準電圧) : 6, 6 0 0 V
- ③ 計量電圧 (標準電圧) : 6, 6 0 0 V
- ④ 標準周波数 : 5 0 H z
- ⑤ 受電方式 : 1 回線受電方式
- ⑥ 蓄熱式負荷設備の有無 : 有 (ただし、蓄熱割引契約等を行わない)

#### (2) 契約電力、予定使用電力量

- ① 予定契約電力 : 7 9 0 k W
- ② 予定使用電力量 : 約 3, 9 5 0, 0 0 0 k W h (2 年間)  
(月別の予定使用電力量は別紙 2 - 1 のとおり。)

#### (3) 使用期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

#### (4) 電力量等の計量

- ① 自動検針装置 : 有
- ② 電力会社の検針方法 : 遠隔自動検針
- ③ 電力量計構成 : スマートメーター

#### (5) 需給地点

栃木県小山市大字中久喜 7 7 1 番地  
小山工業高等専門学校中久喜（校舎）団地  
敷地内電柱に設置の P A S 1 次側接続点。  
供給地点特定番号 03-1011-2010-7997-9921-0019

#### (6) 受電設備設置場所

建築学科棟 1 階第 1 変電室

#### (7) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

#### (8) 保安上の責任分界点

需給地点に同じ。

(9) 対価の支払方法

- ① 毎月1日（ただし、該当月1日が土休日の場合、翌営業日とすることができる）に検針を行い使用電力量を算定し、電気使用量等を別紙2-2に示す項目を内訳等に記載した請求書を発注者に送付することとする。
- ② 代金は、原則口座振替とし、請求書は口座振替日の10日前までに送付するものとする。また、請求書払いとする場合、代金は適正な請求書を受理した日から60日以内に支払うものとする。
- ③ 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃料費等調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、需給地点を含む供給区域において指定されたみなし小売電気事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）によるものとし、以下の式の通りとなる。

なお、燃料費等調整単価については「従来料金プラン・新料金適用後」のものとする。

$$\begin{aligned} \text{各月の電気料金} = & \text{①入札書内訳記載の基本料金単価} \times 1.10(\text{消費税}) \times 790(\text{契約電力}) \times (185 \cdot \text{力率}) \\ & + (\text{②入札書内訳記載の電力量料金単価} \times 1.10(\text{消費税}) + \text{燃料費等調整単価} \\ & + \text{再生可能エネルギー賦課金単価}) \times \text{各月の使用電力量} \\ & * \text{算定額の円未満は切り捨てとする。} \end{aligned}$$

- ④ 契約電力を超過した場合、供給者の責めとなる理由による場合を除き、契約超過電力に基本料金率を乗じてえた金額をその1月の力率により割引または割増ししたものの1.5倍に相当する金額を契約超過金として支払う。この場合、契約超過電力とは、その1月の最大需要電力から契約電力を差し引いた値とする。

(10) その他

- ① 力率の保持のため進相コンデンサを設置しており、使用期間中は力率100%を保持する予定である。
- ② 10kWの太陽光発電設備を有している。（ただし、売電契約は行わない。）
- ③ 契約が解除された場合又は受注者の責めに帰すべき事由によって受注者の債務について履行不能になった場合には、当該日から契約期間満了日までの予定使用電力量に電力量料金単価を乗じて得た金額に基本料金を加算した金額の10分の1に相当する額を違約金とし受注者が発注者に支払うこととする。
- ④ 発注者は、受注者が債務の履行をしないとき又は債務の履行が不能であるとき、これによって生じた損害の賠償を請求することができる。

- ⑤ みなし小売電気事業者の燃料費等調整制度の変更、一般送配電事業者の接続供給契約による配送単価の変動により契約金額を改定する必要があるときは、発注者及び供給者同士の協議の上契約金額を改定することができる。
- ⑥ その他この仕様書に定めのない事項については、両者協議とする。

## 別紙2－1

予定使用電力量(令和5年度実績)

			(単位: kW)	(単位: kWh)
年	月		最大需要電力	使用電力量
令和	5 年	4月分	336	129,000
令和	5 年	5月分	408	134,064
令和	5 年	6月分	593	164,244
令和	5 年	7月分	732	220,978
令和	5 年	8月分	775	176,470
令和	5 年	9月分	528	136,702
令和	5 年	10月分	420	137,623
令和	5 年	11月分	482	158,599
令和	5 年	12月分	564	179,938
令和	6 年	1月分	703	210,734
令和	6 年	2月分	701	188,594
令和	6 年	3月分	454	138,055
合計				1,975,001

電気料金計算書(      年      月分)

○使用実績

使用期間	月      日    ~    月      日
契約電力量	kw
使用電力量	kwh
最大電力	kw
力率	%

○ 電気料金

	単価		料金適用電力	力率修正	料金
基本料金	円	×	kw	× (185%－力率)	円
電力量料金	円	×	kwh		円
燃料費調整額	円	×	kwh		円
小計					円
消費税等相当額					円
請求金額					円

払込期限	年      月      日
------	-----------------